

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年8月頃
市町村	旭川市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に、「医療費の払い戻しが3万円発生しており、水色の封筒で送っている。手続きしていないのならハガキを送るので、そのハガキと通帳を持って郵便局に行くように。」と電話があった。</p> <p>1か月待ったが、ハガキが届かないので市役所に電話をした。</p> <p>相手は自分の名前を知っており、市の職員だと信じていたとのこと。</p>
対応	<p>市役所からそのような電話をすることはないこと、医療費の還付がある場合は口座登録されているので、自動的に振り込まれることを説明した。</p> <p>今後も同様の電話に注意すること、また、警察への相談を促した。</p>

②

発生日	平成28年9月14日
市町村	室蘭市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に健康保険課の職員を名乗る者から、「平成22年度～平成25年度の医療費の払い戻しがあるが、まだ申請されていない。水色の封筒で申請書を送っているが、まだ申請されていない。」と連絡があった。</p> <p>金額は約24,000円とのことだが、本人は今までそこまでの払い戻しを受けたことがなく、不審に思い「毎年確定申告をしているから、そっちで振込先は分かるはず。」と答えた。</p> <p>封筒は探してみたが見当たらないと答えると、担当者は電話を切ったという。名前は名乗らなかったとのこと。</p>
対応	<p>この被保険者は平成26年度から後期の被保険者であり、還付金額も数千円しかなかった。</p> <p>以前加入していた国民健康保険にも確認したが、高額療養費の払い戻しは平成26年2月に振り込んで以来発生しておらず、保険料の還付等もないことを伝え、注意を促した。</p>

③

発 生 日	平成28年9月14日～15日
市 町 村	伊達市
概 要	<p>9月14日～15日にかけて、市内在住の被保険者宅に市役所の「コバヤシ」と名乗る男性から、「平成22年度から平成27年度の5年間の保険料の還付の手紙を送付したが見たか？期限は8月末までだが、今なら電話で口座番号を教えてくれれば間に合う。」といった内容の電話があったと市へ複数件問い合わせがあった。</p> <p>また、伊達警察署からも同様の通報を受けたとの情報提供があり、市民に対して注意喚起してほしいと依頼があった。</p>
対 応	<p>担当部署に「コバヤシ」という職員はおらず、還付金詐欺である旨説明するとともに、今後の注意を促した。</p> <p>また、市のホームページに注意喚起を掲載するとともに、市職員全員へ情報提供をした。</p>

④

発 生 日	平成28年9月15日
市 町 村	室蘭市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に、信用金庫のヨコヤマを名乗る者から、「還付金があり、タクシー代も出すのですぐにスーパー内の信金ATMに向かい、着き次第、指定の携帯電話番号に連絡するように。」と連絡があった。</p> <p>本人は高額療養費等は登録口座に振り込まれることを認識しており、直近で該当が無いこともわかっていたため不審に思い、娘に相談した。</p> <p>電話番号を相手に教えてしまったため、再度電話がかかって来たが、娘が電話に出たところ切られたとのこと。</p> <p>娘から市役所に還付金等の有無の確認があり、高額療養費や保険料の還付金等は無いことを確認した。</p>
対 応	<p>報道等にもあるように市内でも特殊詐欺の電話がかかってきている状況を説明し、今後も同様の電話に注意するよう伝え、相手の連絡先も聞き取っていることから警察へ相談するよう促した。</p>

⑤

発 生 日	平成28年9月15日
市 町 村	帯広市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に、帯広市国保課小林と名乗る男性から、「平成22～27年度の保険料還付が23,365円ある。口座番号を教えくれたら送金する。」との電話があった。妻が対応し、「夫も不在であるし、書類を見てからにする。今日は出来ない。」と答えると乱暴に電話を切られた。</p>
対 応	<p>市役所から還付となるものはないことを説明し、納得していただいた。今後とも、そのような電話には注意していただくようお願いした。</p>

⑥

発生日	平成28年9月15日
市町村	帯広市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に、帯広市保険課を名乗る男性（名前は言わず）から、「保険料の還付がある」との電話があった。</p> <p>その後、北洋銀行の山本と名乗る男性から、11時20分までにイオンのATMに行き、指定された携帯電話の番号に電話するように言われた。妻が対応し、「郵便局なら行ける。」と答えると、「郵便局は混んでいるのでダメだ。」と電話を切られた。</p>
対応	市役所から還付となるものはないことを説明し、納得していただいた。今後とも、そのような電話には注意していただくようお願いした。

⑦

発生日	平成28年9月16日
市町村	釧路市
概要	<p>市役所健康保険課のワタナベを名乗るものから、「医療費の還付がある。今日中に手続きをしなければいけない。」との電話があった。</p> <p>またあとで、かけ直すと言われ、不審に思い市役所に問い合わせた。</p>
対応	被保険者に払戻が発生していないこと、そのような電話はかけていないことを伝え、詐欺の可能性があるため、再度電話がかかってきた際は十分に注意していただくよう伝えた。

⑧

発生日	平成28年9月16日
市町村	釧路市
概要	<p>市役所を名乗る者から、「国民健康保険料8月分のうち、2万数千円が払い戻しになるので、銀行を教えてください。」との電話があった。</p> <p>銀行名を答えたが、口座等は言わなかった。調べるため銀行から改めて連絡すると一度電話が切れ、今度は三井住友銀行を名乗る男性から電話があったが、怪しく思って、何も答えなかったとのこと。</p> <p>国民健康保険課に電話が来たが、電話を受けた方は後期の被保険者であった。話を聞いた娘さんが確認のため、市役所に電話をしたとのこと。</p>
対応	医療費還付はあったが、金額が違い、また手続き不要で振り込まれる方であり、またそのような電話はかけていないため、その旨を伝えた。還付金の支払いのために、金融機関等のATMの操作を依頼することは絶対がないので、注意していただくよう伝えた。

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022